

内容もいろいろですが、
運転させるのは難しいかも...
不安がある市に免許返納
してもらおう。という講座
が現実的かな。と思っ
てます。↓

習振興

20
発想が"おもろい"
事故の課題に
ついて、考えをまとめた
作りこむ。

研修【学習プログラム研修】

シートB

プログラムを開発しよう

交通手段のない
高齢者を助ける
という取組は
わかる。

グループ **西部A** メンバー

1 学習目的

地域を知る。再発見し、同じ地域とのつな
がりを作るとともに、社会参加のきっかけ
とする。
高齢者の

高齢者の移動手段
がないため、外へ
出る機会が少な
い現状を打破できる。

着眼点はユウで面白くて

2 学習目標

地域の道を知る。(危険
とつながる。(知人とつながる)等)

地域の中で
知人を交す
きっかけにきつ
たらと思っ
ています

高齢者の運転
技術の維持
(足とねん筋
がよくなる)

学習すること
目標の関わり性が
自然と模
倣している。

事故の発生
した原因の
責任が"動"

3 プログラム名

交通安全ボランティア養成講座~いきいき

育成

高齢者の足元が
おぼつかない。地域を再発見
するきっかけに
なりやすい。

4 対象・定員

運転免許保持者対象

このプログラムだけじゃ
ボランティア活動が難しい。
15分も持続可能かどうか
が大事になってくると思っ
ています

人数30人は
9割かもしくはない

対象者をもっと
明確にした方が
いい。
高齢者が
高齢者をつくる
ことには関係ない
年齢制限を付けたら

5 参加費 (受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお、算出の根拠)

3,000円(1,000円×3回) 講師謝礼

6 事前に必要な知識や準備物

運転免許証、視聴覚機器、
ポスター

人を乗せるは無理なところ
地域の道を知るのは
とてもいいと思う。

参加費が高め
出せ
1回500円-510円

7 留意点

体調確認、乗馬の確認
事故防止に留意する

交通安全ボランティア
を育成した後、
移動できる人と
運ぶ。(タクシー)
法的に何かある?
料金は、

修了証を
出す
(はげみになる)

高齢者全員を
ボランティアとして
活動させるのは
基準が必要。

運転に慣れない人と
運転者の
連絡をどう取るかな
と...

事故があった時の
対応を、しっかり
考えておく方が
いいと思っ
ました。

他人を乗せるは...

運転手技術の
見直しができる

今話題の高齢
者運転をより
上げた所が良い

西部 A

自身の運転力を知るのほ
とと良い
高齢者向けマップを作る
の
目的がわかる

1回 運転力は
いかに?
(土曜日)

参加者が自分の
運転技能を
理解するとともに
交通安全の理解
を深める
オリエンテーション
(10分)
講義(40分)
実技(1時間)
総評(10分)

警察署
の職員
交通安全
協会職員
の
自動車学校
の
実技教官

学習支援者

高齢ボランティアが
運転技能を
高めることにより
地域貢献
ができる

評価
(振り返りの)

安全機能の
ついた車の
紹介

安全機能の
体験も
できたらしい

MT車を
すすめる
(軽トラとか)

学習目的のテーマが
話題性のあるもの
なので
ある程度参加者
が見込まれる。

実地

2回 地域を
知ろう!
(土曜日)

安全なルート
と地域特性
を理解する
オリエンテーション
(10分)
講義(40分)
実技(マップ作成)
(1時間)
総評(10分)

地域の
有志

公民館

高齢者同
孤立している方の
目撃による

地域ニーズについてよく
考えられた(経験した)
企画だ"と思います。
運転ができる"というは
理想です。

会
買

・MT車講習がなくなった
・自動車学校の講習
が少なくなった
・高齢者の免許が通るか
どうか?

3回 見分交流
をはかろう!
(土曜日)

作成したマップ
をもとに実際に
ルートを回って
みる
オリエンテーション
(10分)
実技(1時間40分)
総評(10分)

地域の
有志

アンケート
受講者への
聞き取り

もしくは運転サポート
機能のほろいか...

人のきょう味を引き出す
テーマ"良いと思った。